

教職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	県立播磨特別支援学校 職・氏名 教諭 森川 晃	研究チーム名 (播磨特別支援教育)
-----------------	----------------------------	------------------------

研究テーマ分類番号 (9)

(1) 研究テーマ
軽度知的障害を伴う高等部卒業生に応じた支援体制の構築に関する研究
(2) 研究経過及び具体的な取組
<p>① 高等特別支援学校における卒業後支援体制の調査</p> <p>7月～8月 情報通信ネットワークを活用して調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査場所：高速環境の情報通信ネットワークを利用するため本校の「情報準備室(管理室)」 ・調査方法：全国の高等特別支援学校 103 校の Web ページを閲覧 ・調査成果：高等特別支援学校の配置は、東高西低で、やはり東日本の先進校ほど卒業後支援組織を学校中心に整備している状況が理解できた <p>② 卒業後支援のための生徒居住地との連携機関との連携を図る</p> <p>7月～10月 地域の行政・相談機関等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問場所：東播磨、中播磨、西播磨の全市町の役所（役場）及び相談センター等 ・成果と課題：高等特別支援学校生徒の実態と卒業の様子を諸機関に理解して頂き、連携の構築を推進する体制の目処が確立した <p>③ 地域で生きるための（卒業後支援のための）保護者向け説明会を実施</p> <p>8月8日～10日 学校において地域（卒業）支援のための地域別説明会を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所及び対象：本校食堂、東播地区6名、西播地区8名、中播地区9名 ・成果と課題：卒業後の連携のあり方を理解してもらえた。また、地域の機関との連携について具体的な卒業後支援の内容を聞きたいという要望があり、12月に学習会を実施予定 <p>④ 卒業後支援のための学習会の実施（予定）</p> <p>12月12日 地域の障害福祉担当の方に福祉政策等について説明をいただく予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所及び人数：本校視聴覚室、全保護者・教職員対象 ・内容（予定）：卒業後に地域で生活する上で、困りごとや支援サービスの内容・手続き等について地域の担当者からプレゼンテーションを実施していただく <p>⑤ 先進校視察（予定） 卒業後支援体制を中心とする視察・聴き取り</p> <p>1月下旬 岡山県立岡山瀬戸高等支援学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問場所：岡山市東区瀬戸町江尻 1326 ・訪問目的：「日本一の高等特別支援学校」を目標としている学校の教育内容と卒業生支援体制の聴き取り等 <p>⑥ 今後の予定</p> <p>1月～2月 生徒の居住地における相談機関等との卒業後支援体制の構築を図る</p>